

令和6年度事業報告書

〔 令和6年4月1日から
令和7年3月31日まで

I 事業の実施状況

令和6年度は、日銀が7月及び1月に2度の利上げを実施し、政策金利をおよそ15年ぶりとなる0.5%程度とする等、1年を通して長期金利の上昇が続いた1年となった。

それに対応する形で、償還期限の近づいた債権を売却し、高利率の債券を購入する債権の入替えを実施する等、基本財産の効率的な運用を図り収入の確保に取り組み、限られた運営資源の活用を行った。

一方、事業運営については、計画最終年度となった第2次中期経営計画【改訂版】（令和2年度～令和6年度）に関して、事業調査委員会において実施事業及び計画におけるこれまでの点検、向こう5年間の計画に対する協議を行い、第3次中期経営計画（令和7年度～令和11年度）を策定するとともに、当協会の目的である地域における文化の高揚及び地域の振興を図るための諸事業を実施した。

1. 市町村等振興助成事業

・地域振興事業

地域の特性を生かした個性豊かな地域づくりを推進するため、市町村等が行う事業を対象に助成を行うものである。（原則として国及び県の補助対象となるものを除く。）

令和6年度は、40市町村及び4広域市町村圏事務組合へ86件、8,038万6,803円の助成を行った。なお、事業項目別の件数、市町村実施数、広域圏実施数、助成額は次のとおりである。

事業項目	助成件数	助成先	金額（円）	備考
ア) 地域活性化推進事業	10	8市町村 2広域圏	8,994,200 2,751,856	市民大学事業、イベント事業等
イ) 地域産業振興事業	2	2市町村	2,731,120	産業まつり、プロモーション事業等
ウ) 地域環境保全推進事業	4	4市町村	5,125,000	環境調査事業等
エ) 地域文化振興事業	19	17市町村 2広域圏	19,201,770 3,000,000	ミュージックフェスタ開催事業、児童生徒交流事業等
オ) 地域国際交流推進事業	14	14市町村	15,113,480	海外短期留学派遣事業等
カ) 地域情報化推進事業	2	2市町村	2,068,000	道路台帳図電子化事業等
地域学力向上支援事業	35	33市町村	21,401,377	地域学力向上支援事業等
合計	86	40市町村 及び4広域圏	80,386,803	

2. 地域活性化助成事業

県内の地域づくり団体等が、地域の振興及び活性化を目的として、地域づくりの担い手となる人材育成及び地域づくりに関する情報の共有等を図るために実施するワークショップ、フォーラム、セミナー等の交流事業の企画に対し所定の審査を経て選定された事業に助成する事業である。

令和6年度は、地域づくり団体等が行う20事業に対し合計455万5,000円の助成を行った。

また、採択後に事業を中止した団体が2件、実績報告書未提出として交付決定取消となった団体が1件あった。

平成29年度から開始した優良事例の表彰について、副賞として表彰した団体の職員を地域づくり団体全国研修交流会に派遣しており、令和6年度は令和5年度表彰1団体の職員を地域づくり団体全国研修交流会宮崎大会に派遣した。

また、令和6年度分の表彰として令和5年度の地域活性化助成事業を活用した団体の中から特別賞1団体を決定した。

なお、令和6年度の助成団体及び事業内容は、次のとおりである。

【前期】

No.	団体名	事業名	事業内容
1	高江洲ロボットクラブ	「未来エンジニアプロジェクトⅡ」 in 高江洲ロボットクラブ	AI化時代の現代に「未来エンジニア」の人材育成として大学の専門の知識のある講師を招聘し、子ども達へプログラミングやロボット製作、ワークショップ活動、ロボットコンテスト出場、うるま市じんぶんフェスティバルへ出場をうるま市の広い区域から参加を図った。
2	一般社団法人浦添市観光協会	浦添市観光まちづくり SNS 活用人材育成事業（セミナー）	浦添市の魅力を自発的に発信してもらう目的で、SNS活用ノウハウを身に着けるための人材育成セミナーを実施した。このセミナーをきっかけに浦添市のインフルエンサーなどを増やしイベントや事業などでPR活動を行うことに繋げた。
3	大度自治会	獅子舞で地域活性化事業	「獅子舞り」という伝統文化の魅力を広く発信する目的で、夏休みを利用し子ども達と老人を中心に獅子舞のレプリカづくりのワークショップを行った。製作したものは毎年15夜の「大度獅子舞フェスティバル」で披露し、その他市内外のイベントへ参加を図った。
4	兼城自治会	納涼夏祭り	地域住民の交流の場を創出し、地域活性化に繋げることを目的に納涼夏祭りを行った。昨年4年ぶりに開催されたがその前までは毎年8月末に実施していた。地域の保育園や子ども達による遊戯、演武への出演、老人会を中心とした踊り、サークルによる唄、三線などがプログラム内容。

5	沖縄市知花自治会	知花の歴史・文化遺産等を活用した情報発信事業	知花の歴史・文化遺産を広く内外に周知する目的で知花区のガイドマップを製作し、知花ときわ会が共催する地域散策にて活用した。また、写真展を開催し知花区史跡・文化財を展示した。
6	渡名喜まちづくり推進協議会	伝建の町づくり講演会及び環境美化活動を通じた地域の協働体制づくり	渡名喜村の歴史的風致のある街並みを広めて活力ある村づくりを進める目的で、町づくりに実績のある講師の方を招聘した講演会及び情報交換会と現場視察及び勉強会を行った。
7	経塚自治会	経塚の碑建立 500周年記念事業	重要な祈願の経塚の碑の建立 500 年を機に建立について講演会・学習会（バスツアー）を行い、碑の前で伝統芸能奉納演舞、地域児童 20 人を集めて碑建立ストーリー紙芝居製作を行った。地域への深い知識・理解を得ることで自治会活動への参加や地域の発展へ繋げた。
8	勢理客青年会	浦添獅子舞フェスティバル	「勢理客・神森地域」の地域支援・活性化を目的とした「浦添獅子舞フェスティバル」を行った。地域の獅子舞保存会による演舞と、こどもたちが出演できる舞台も用意しエイサーやダンスを披露してもらった。
9	特定非営利法人いきがい LABO	地域まるごとゆいまーるホスピスマインド	地域の皆様へ「ゆいまーるホスピスマインド」を広めるために、ワークショップ「夜学のすすめ」を開催する。県内外の在宅医療・福祉に携わる方を講師に迎え、地域住民、学生などに在宅医療や福祉に関する知識を学ぶ機会と参加者同士が繋がりネットワークの広がりをはかった。
10	育ち盛り F	F の成長～体験学習を通して登校復帰へ向ける取組み～	普天間中学校の不登校生徒に対して、様々な体験やふれ合いを通して今後の生活の送り方や将来的な進路選択の一助として、生徒の居場所づくりとしてさらに事業をすすめた。具体的には毎週水曜日の午前中の体験学習を 40 回分助成金を活用して実施した。
11	琉球文化芸能研究ふたふあ会	地域の伝統芸能文化を訪ねて	児童生徒達が主体となり、古典音楽・民謡（歌三線・箏）・舞踊・空手・棒術・獅子舞などの講演を開催するとともに子どもたち自身で調べた歴史や伝統文化を日本語・英語で紹介する場を設け地域の魅力を発信した。
12	名護市振慶名区	旧羽地大川の歴史と地域を知るウォーキング講習会	振慶名地区の歴史を学ぶことにより地域に関心を持ってもらう為振慶名地区についての勉強会・ウォーキングコースマップ制作・ロゲイニング講習・ロゲイニング大会を実施した。

13	旭区福祉ネットワーク	ゆいまーる「ミニ作品展示会&舞台演舞」で地域交流～支え合う・広げよう・共助の輪	誰もが参加できるボランティア活動を通して、地域と連携しながら地球交流を推進することを目的とし「ミニ作品展示会&舞台演舞」、「昔玩具遊び、玩具づくりの伝授」を行った。
----	------------	---	--

【後期】

No.	団体名	事業名	事業内容
14	浦添市広栄自治会	地域の福祉増進事業（地域見守り意識向上研修会）	専門の講師を招聘し、児童虐待、老人虐待、DV、隣近所のトラブルの事例、防止対策地域で出来ることの講演会を行った。その後、ワークショップでお互いの認識を共有し意識向上を図った。
15	読谷村喜納自治会	喜納芸能音楽祭	喜納地域の豊かな文化村づくりの一環として、地域にお住まいの方で芸能音楽をこよなく愛する方々の発表の場を地域総参加による手作り祭り、地域おこしを目的とし開催する目的で喜納芸能音楽祭を実施した。（今回開催10回目）
16	琉球藍製造技術保存会	琉球藍の探求展	琉球藍の芸術的な側面だけでなく、歴史的背景や植物そのものに焦点を当て、幅広い層に琉球藍の魅力を知っていただくことを目的とし「琉球藍の探求展」としてフォーラムを開催した。
17	八重瀬町民俗芸能連絡協議会	やえせの民俗芸能公演	コロナ禍で4年間地域行事空白期間があり、継承機会の創出や、民族芸能を発信する取組みを通して先人が築きあげてきた伝統の継承体制の構築を図るとともに地域への愛着や誇りに思う気持ちの醸成を目的に、やえせ民族芸能公演を開催した。
18	一般社団法人八重瀬町観光物産協会	アレルギー対策への基礎力アップ事業	アレルギーを持つ方・お子様を対象とした講座が少ないためアレルギーについての講演を行い、アレルギー対策等の知識理解を深めた。また、アレルギー対応食の調理実食の調理実習を行うことでこれまでできていた食品を対策工夫し、地元の野菜等を楽しくおいしく家庭でも調理対応できるようになることを目的とした。
19	谷茶辺名地行政区	地域資源の活用による地域おこし事業	再び、谷茶辺名地行政区に賑わいをもたらす為、地域の内外から多くの方々が参拝に訪れる「海神宮」をより華やかにして地域のシンボルにした。具体的には地域の子ども会や婦人会を中心に貝殻を使って風鈴の作成を行い海神宮に装飾し、体験型ワークショップを開いた。

20	一般社団 法人西原 町観光ま ちづくり 協会	NO RAIN NO RAINBOW 一度死んだ僕の車 いす世界一周 車いすトラベラー 三代達也氏講演会	誰もが安心して住める、安心して訪れることができるバリアフリー西原町観光を目指し、町内道路や公共施設の改善策はじめ、安心安全なまちづくりに必要な助言や提案を頂戴するため、車いすトラベラーとして世界各国のバリアフリー環境の違いを常に発信している三代達也氏を招いて講演会をした。
----	------------------------------------	---	--

3. コミュニティ活動促進事業

地域住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛上げることを目指すため、市町村又は市町村が認めるコミュニティ組織が、コミュニティ活動に直接必要な備品の購入に対し助成する事業である。

令和6年度は、6団体(宜野座村松田区、読谷村儀間公民館、嘉手納町、座間味村、渡名喜村、多良間村塩川字会)に261万6,000円の助成を行った。

4. 地域振興研究助成事業

県内の研究機関等が行う、沖縄の地域振興及び文化の高揚に寄与することを目的とする政策提案型の研究に対し助成する事業である。

令和6年度は、市町村へのアンケートを踏まえて協会が設定した研究テーマに沿った内容の研究を公募し、採択した『沖縄県竹富町小浜島に伝わる伝統芸能を幼児教育の表現活動に取り入れる試み(キリスト教学院大学)』、『沖縄県におけるこどもの居場所に関する研究ー児童館の在り方、放課後児童クラブの運営モデルの提案についてー(キリスト教学院大学)』を研究テーマとする2件へ68万3,521円の助成を行った。

5. 地域づくりイノベーションプラットフォーム構築事業

県内の地域づくり団体及びその助成団体等で情報や課題を共有し、各団体間のネットワークの拡充強化を図ることで、地域活性化を推進する事業である。

令和6年度は、県内の助成金情報と地域づくり事例等を紹介するメールマガジンを配信した他、伴走支援を希望する地域づくり5団体へ向けて、協会に所属する地域振興専門アドバイザーを派遣し、協会職員と共に伴走支援を行った。

6. 地域人材育成・課題解決支援事業

琉球大学と令和4年1月14日付けで締結した「包括的連携に関する協定」に基づき、1年目は琉球大学が実施する「初級地域公共政策士」の資格教育プログラムの受講費用を助成し、2年目は地域の課題解決を図る事業の企画立案・遂行に対して伴走支援を含む助成を行うことで、沖縄県における地域づくりをリードする人材の育成を目的とする事業である。

令和6年度は、受講を希望する申請者が0となったため、各市町村へアンケートを行ったところ、約半数が当事業を知らなかったと回答する等周知に課題があることが判明した。そのため、3月に各市町村向けに事業の周知文書を送付し、次年度の希望者を募集したところ3件の申請があった。

今後も事業の見直しや周知の工夫をし、事業の改善に努めていく。

7. 認知症の方々も安心・安全な外出を担保できるまちづくり（休眠預金活用事業）

外部資金活用の一環として、（一財）日本民間公益活動連携機構（略称「JANPIA」）が公募・助成する休眠預金等活用事業へ、（公財）みらいファンド沖縄（幹事団体）とのコンソーシアム協定に基づく構成員として参画し、令和3年度に資金分配団体として採択、令和4年度より実施している事業である。

事業最終年度である令和6年度は、コンソーシアムの構成員として、高齢者や認知症の方だけでなく誰もが住みやすい魅力的な地域社会の創出を図る課題解決事業の実行団体となる民間5団体（那覇市、浦添市、南風原町、西原町、北中城村）の伴走支援を行うと共に、11月に市民参加型の認知症地域づくりシンポジウム、2月に事業実績報告を兼ねたシンポジウムを開催した。

II 理事会・総会等運営状況

1. 理事会

開催年月日	審議事項等
令和6年5月29日(水)	(業務報告) 代表理事の職務執行状況報告 (1) 令和5年度事業報告及び決算承認の件 (2) 事業調査委員の選任の件 (3) 令和6年度定時総会開催の件
令和6年7月25日(木) (書面決議)	(1) 沖縄県地域振興協会事業調査委員の選任の件
令和6年11月8日(金) (書面決議)	(1) 第3次中期経営計画策定に係る諮問の件 (2) 協会諸規程の一部改正の件
令和7年3月6日(木) (書面決議)	(1) 第3次中期経営計画(令和7年度～11年度)(案)の承認の件 (2) 令和7年度事業計画(案)及び収支予算(案)の承認の件 (3) ハラスメント防止規程の制定 (4) 諸規程の一部改正の件
令和7年3月31日(月) (書面決議)	(1) 公益社団法人沖縄県地域振興協会常勤職員体制の変更について (2) 事務局長の承認の件 (書面提供) 代表理事の職務執行状況報告

2. 総会

開催年月日	審議事項
令和6年4月1日(月) (書面決議)	(1) 理事の選任の件
令和6年6月17日(月)	(1) 令和5年度決算の承認の件 報告事項 ・ 令和5年度事業報告の内容報告の件

3. 事業調査委員会運営状況

開催年月日	審議事項
令和6年11月27日(水)	(1) 中期経営計画(改訂計画)の点検と次期方針案実施事業の改廃
令和6年12月26日(木)	(1) 答申書(案)及び第3次中期経営計画(R7～R11)(案)について